



下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2012. 11. 12

下水道機構の『新技術情報』 第68号

(財) 下水道新技術推進機構 <http://www.jiwet.or.jp/>



寒くなりましたね。そろそろおでんが恋しくありませんか？そこで今日は全国のご当地おでんを調べてみました。ツブ貝や山菜の入った北海道、関東では定番のちくわぶ(去年初めて食べました！)、味噌だれの愛知県、黒いつゆの静岡県、豚足の入ったの沖縄県など、地域によって様々なおでんがあるようです。みなさんの街のご当地おでんも教えてくださいね♪

さて、今週も機構メールマガジン『新技術情報』第68号をお届けします。

業務に、Tea Break にどうぞご活用ください。

■□■□トピックス■□■□■

★インフォメーション

・11月8日(木)、「下水道資源のエネルギー利用と技術開発」をテーマに技術サロンを開催しました

★機構の動き

・今週は、14日(水)に管路技術共同研究委員会、15日(木)に水処理技術共同研究委員会、16日(金)に 新技術現場研修会、新技術設計手法等共同研究委員会を開催します！

★Tea Break

・ウォームビズ (研究第一部 匿名希望さんからの投稿です)

★【新コーナー♪】まる子のゆいまーる

・今週は、11月7日(水)に開催された、機構で毎年恒例の石川理事長主催『ピリ辛会』の様子をお届けします！

★国からの情報

・11月8日付、下水道ホットインフォメーション

.....
インフォメーション (最新の話です)
.....

●11月8日(木)、「下水道資源のエネルギー利用と技術開発」をテーマに技術サロンを開催しました

下水道資源のエネルギー利用は、東日本大震災以降一層注目されていますが、一方、下水道事業者は大口のエネルギー利用者でもあり、エネルギー利用の効率化等が求められています。このような中、国の最新の施策やこれに関わる技術開発の取り組みをご紹介いただくため、国土交通省水管理・国土保全局下水道部の白崎下水道国際・技術調整官をゲストにお招きして、サロンを開催しました。当日は、各種法律・閣議決定等に基づくエネルギー利用の方向性や、2020年に下水汚泥の85%が利用されることを目標に進められている各種施策等についてご講演がありました。特に技術開発については、B-DASHを中心に各地で進められている実証事業や、25年度概算要求の下水汚泥バイオマスを活用した発電技術の実証に関する重点要求等についてご紹介されました。これらの施策や実証事業等によ

り下水道資源のエネルギー利用が各地で一層進むことが期待されます。

さて、次回技術サロンは、12月13日木曜日の17:00からの1時間です。ゲストには、日本下水道事業団技術開発審議役の藤本裕之様をお迎えして、「JSにおける技術開発の取り組み」と題して、当機構会議室（東京・江戸川橋）にて開催します。皆様多数のご参加をお待ちしております！参加申し込みは機構ホームページから。

→ <http://www.jiwet.jp/school/school-07-310.htm>

※10月の技術サロン、東京ガスの猪股課長様の資料を専用サイト登録者のページに掲載しました。登録者は、これまでのサロンの資料がご覧いただけます

公共団体等の方はこちら→ <https://www.jiwet.jp/members/gov/>

出捐団体等の方はこちら→ <https://www.jiwet.jp/members/support/>

機構の動き （機構の行事予定です）

◎平成24年11月14日(水) 14:00～17:00

平成24年度第2回 管路技術共同研究委員会

場所:下水道機構8階 中会議室、議案:シールド切替型推進工法、管路の機能回復システムの審議

◎平成24年11月15日(木) 15:00～16:30

平成24年度第1回 水処理技術共同研究委員会

場所:下水道機構8階 特別会議室、議案:酸化剤を用いた余剰汚泥削減技術の審議

◎平成24年11月16日(金) 13:00～17:30

第60回(平成24年度 第1回)新技術現場研修会

場所:株式会社 G&U技術研究センター (埼玉県比企郡川島町大字吹塚 732-157)

◎平成24年11月16日(金) 14:00～17:00

平成24年度第2回 新技術設計手法等共同研究委員会

場所:下水道機構8階 特別会議室、議案:大規模災害情報システムの審議

●平成24年11月20日(金) 13:30～17:00

平成24年度第2回汚泥処理技術共同研究委員会

場所:下水道機構8階特別会議室、議案:バイナリー発電、回転ドラム濃縮機性能等の審議

●平成24年11月27日(火) 13:30～16:45

平成24年度第2回水処理新技術実用化評価委員会

場所:東京都篠崎ポンプ場(東京都江戸川区)、議案:NADHセンサーによる風量制御窒素除去法、雨水吐口設置可能コンパクト合流改善技術の審議

●平成24年11月29日(木) 15:00～17:30

平成24年度第2回津波シミュレーションモデル利活用検討委員会

場所：下水道機構 8 階 中会議室、議案：シミュレーション成果の利活用の審議

★平成 24 年 11 月 15 日(木)～16 日(金)

第 45 回下水道技術開発連絡会議

場所：小田急ホテルセンチュリー相模大野 8 階フェニックス 1

Tea Break (機構職員の感じるまま)

●ウォームビズ (研究第一部 匿名希望さんからの投稿です)

「ウォームビズ」は 11 月 1 日～3 月 31 日の期間、重ね着をして室内の暖房を控えめにすることとされています。通勤途中まわりを見ると、男性は上着とネクタイが、女性はマフラーをした姿が目立つようになりました。まだ、コートの方はほとんどいませんが、中には、クールビズの延長か上着にノーネクタイの方も見うけられます。

男性用の重ね着には、極薄素材を使ったニットベストやタイツなどがありますが、あったか肌着もブームで、スーツを着ても見た目が変わらないものが人気だそうです。寒さに弱い私は、真冬に向けて少しずつ準備を始めたいと考えています。

一方「クールビズ」は 5 月 1 日～10 月 31 日とされています。今年は節電の取り組みで 1 か月前倒しと延長が行われたようです。10 月の終わりは朝晩急に寒くなり、通勤では冬物の上着を羽織ったり、室内でもベストを着たりして寒さをしのいでいました。

昔から 10 月に衣替えをしますが、クールビズやウォームビズの期間は影響を与えるのでしょうか？クールビズの期間は夏服のようにも思いますが、肌寒く感じるときは暦通り冬服で良い気がします。季節の変わり目、皆さんも早い目に重ね着を準備して寒さに備えてください。

まる子の結まーる (皆様との交流の場です)

●今週は、11 月 7 日(水)に開催された、機構で毎年恒例の石川理事長主催『ピリ辛会』の様

子をお届けします！さて『ピリ辛会』とはいったいどんな会なのでしょう？

詳しくはこちら

→ http://www.jiwet.jp/mailmaga_yuimaru/staff-info/pirikara2012.pdf

=====

皆さまからの情報提供をお待ちしておえます！

提供はこちらまで→

┌──────────┐
| \★/ | jiwet@jiwet.or.jp
└──────────┘

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、

題した特別講演を予定しています。

堀江下水道研究部長からは、『下水処理場をエネルギー拠点に下水道革新的技術実証事業（B-DASH）－』と題した講演を予定しています。

詳細については、下記 URL をご覧ください。

<http://www.nilim.go.jp/lab/bbg/kouenkai/kouenkai2012/kouenkai2012.htm>

○土木の日 2012 一般公開について【国土技術政策総合研究所・土木研究所】

11月10日（土）、土木研究所と国土技術政策総合研究所の共催で「土木の日 2012 一般公開」を開催します。このイベントは土木の日（11月18日）にちなんで、広く一般の方に両研究所と土木についての理解を深めてもらうことを目的として、毎年開催しています。今年も毎年恒例の実験施設の公開や土木体験教室等を開催しますのでご期待ください。

下水道関係では、下水道管のテレビカメラ調査体験や、顕微鏡を使った微生物観察、パックテストを用いた水質試験体験、汚泥再生品の展示等を催す予定です。

詳細については、下記 URL をご覧ください。

<http://www.pwri.go.jp/jpn/news/2012/1110/index.htm>

●「平成 24 年度第 1 回 地震・津波に関するシンポジウム～東海・東南海地震・津波にどうむかいあうべきか～」【全国上下水道コンサルタント協会】

公益社団法人土木学会では、国、静岡県、鹿島学術財団の後援を得て、一般社団法人全国上下水道コンサルタント協会と共催で、相模湾・駿河湾・遠州灘地域で予想される海溝型地震・津波への適切な対応法に関してシンポジウムを開催します。

お申し込みは、下記土木学会 HP（申し込みサイト）からお願いいたします。

1.主催・・・(公社)土木学会地震工学委員会

（担当：水循環ネットワーク施設災害軽減対策研究小委員会）

共催・・・(一社) 全国上下水道コンサルタント協会

後援・・・国交省国総研、厚労省健康局水道課、鹿島学術振興財団、静岡県

2.日時・・・12月20日（木）（10：00～17：00）

3.場所・・・静岡県地震防災センター（静岡市葵区駒形通 5-9-1）

4.内容及び予定講師＜挨拶・休憩・昼食などで 80 分＞

第 1 部 特別講演・話題提供＜30 分@6＝180 分＞

(1)過去の東海地震に見られる被害と伝承について

：小長井一男（東京大学教授）

(2)静岡市・中島浄化センターに見る津波被害予想の実例

：藤間功司（防衛大学校教授）

(3)静岡県の地震・津波対策の現況と今後の展開

：岩田孝仁（静岡県危機報道監）

(4)下水道地震・津波対策技術検討委員会の報告等について

：横田敏宏（国総研下水道研究室長）

(5)上水道施設に対する国の基本的対応

：熊谷和哉（厚労省上水道計画指導室長）

(6)全国上下水道コンサルタントの災害支援の取り組み

: 櫻井克信 (水コン協専務理事)

第2部 シンポジウム・発表<15分@10=150分)

(1)遠州灘沿岸域の浄化センター等への対応

: 橋ヶ谷秀士 (静岡県生活排水課班長)

(2)世界最速コンピューター「京」のシミュレーション能力

: 堀宗朗 (東京大学教授)

(3)対地震・津波構造の提案: 竹内幹雄副委員長

(4)ライフライン津波工学の必要性: 宮島昌克委員長 (金沢大学)

(5)相模湾沿岸域の浄化センターに対する横須賀市の対応

: 長谷川浩市 (横須賀市上下水道課長)

(6)マンホール浮上の被害例とその対策工法: 小西康彦 (日水コン)

(7)広域液状化による浄水場の被害事例と復旧: 宮本勝利 (日水コン)

(8)東日本大震災による南蒲生浄化センターの被害: 奈良俊二 (日本上下水道)

(9) 東日本大震災による県南浄化センターの被害: 小黒明 (日水コン)

(10)質疑応答

5.申込みサイト

<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>

=====

【参考情報】

◆NYの病院で患者500人が避難、「サンディ」の浸水被害で <11/1 朝日新聞>

<http://www.asahi.com/international/reuters/RTR201211010034.html>

◆事前ボーリング異常なし 下水道事故 高知 <11/2 読売新聞>

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/kochi/news/20121101-OYT8T01365.htm>

◆高知市下水道事故 掘削機内の圧力低下か <11/2 高知新聞>

<http://www.kochinews.co.jp/?&nwSrl=295077&nwIW=1&nwVt=knd>

◆ニューヨークがハリケーンに弱い理由 <11/2 毎日新聞>

<http://mainichi.jp/feature/nationalgeo/archive/2012/11/02/ngeo20121102002.html>

◆高知市下水道事故 遠隔操作など安全策検討 <11/6 高知新聞>

<http://www.kochinews.co.jp/?&nwSrl=295224&nwIW=1&nwVt=knd>

◆第14回 化学物質の内分泌かく乱作用に関する日英共同研究ワークショップを開催
<11/6 EIC ネット>

<http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=28604&oversea=0>

◆「うんち」をたどるアプリ、ポーランドで話題に <11/7 毎日新聞>

<http://mainichi.jp/feature/news/20121107reu00m030002000c.html>

◆放射能検出の灰 来春に埋め立て 神奈川 <11/7 朝日新聞>

http://mytown.asahi.com/kanagawa/news.php?k_id=15000001211070004

◆断水:上水道配管破損、23世帯で??桔梗が丘 /三重 <11/7 毎日新聞>

<http://mainichi.jp/area/mie/news/20121107ddl24040312000c.html>

～ 以上、国からの下水道ホットインフォメーションより～



発行元：財団法人 下水道新技術推進機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニューズレターはこちらから → <http://www.jiwet.jp/newsletter/20120229/>

○コラムの正解はこちらから

→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20120229/seikai2.pdf>

